

ごみ減量 みんなで進める リサイクル ～ゴミゼロ型社会を目指して～

9月24日は「清掃の日」、10月1日は「浄化槽の日」です。
環境省では、この一週間を「環境衛生週間」と位置づけて広く啓発するとともに、同期間をきっかけとしてゴミゼロ型社会を目指したさまざまな取り組みの普及促進をしています。

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・志賀) ☎32-6703

美浜の環境

シリーズ
131
environment

ゴミゼロ型社会・循環型社会の形成

町では、ゴミゼロ型社会の実現に向け「第二次美浜町環境基本計画」の基本目標として「みはまの低炭素・循環型社会の形成」を掲げています。

この目標に基づき、ごみの減量や分別の徹底、リサイクルの推進、エコバックの利用促進等に取り組んでいます。

まずはごみ分別の徹底から

実現に向けた取り組みとして、比較的簡単で有効とされているのが、ごみの分別の徹底です。

私たちが、普段ごみとして排出しているものの中には、資源となるものやまだまだ使えるものがたくさんあります。

取り組みの第1歩として、まずは、ごみ分別を徹底して、ごみの資源化や再利用を進めていきましょう。

「もったいない」の心を育む

「もったいない」という言葉は、単に「モノを使い惜しむ」のではなく「モノが持つ本質的な値打ちや役割が生かされないことを惜しむ」という意味を持っています。

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進によりモノの持つ値打ちを余さず使い切ること、エネルギーの無駄をなくすことは、ゴミゼロ型社会の実現にとって重要です。「もったいない」の精神で、ごみの減量化等に取り組ましましょう。

エコバッグ等を活用してごみ削減

日本では、レジ袋を1人につき1日1枚使用しているといわれています。一人ひとりが意識してレジ袋使用量を減らしていくことで、確実にプラスチックごみの削減につながります。エコバッグや風呂敷を活用してレジ袋の消費量を減らしましょう。

また、マイボトルや水筒を利用する習慣を身に着け、ペットボトルの消費量も減らしましょう。

エコバッグを持って
街に出よう。



レジ袋削減にご協力ください

■第二次美浜町環境基本計画

- 基本目標1 環境にやさしい、みはまづくり
- 基本目標2 みはまの地域環境の保全・創出
- 基本目標3 みはまの生活環境の保全
- 基本目標4 みはまの低炭素・循環型社会の形成



Reduce リデュース	無駄なごみの量をできるだけ少なくすること
Reuse リユース	一度使ったものをごみにしないで何度も使うこと
Recycle リサイクル	使い終わったものを再び資源に戻して製品を作ること

美浜町 緑のふるさと協力隊・地域おこし協力隊

わたしの美浜体験記



美浜に移住した「緑のふるさと協力隊」や「地域おこし協力隊」の隊員が、美浜での活動記録や体験から感じたこと等について紹介します。

第2回

移住者から見る美浜の魅力

～我が拠点見つけたり～



↑お気に入りの本は「美味しんぼ」

私は活字中毒です。1日に5回は本や雑誌に目を通さないと落ち着かないため、どこに住んでも図書館や古本屋、本屋の存在を必要としています。そうした施設がないと、活字を見る機会が大幅に減り、ソワソワしてしまいます。

私は、宮城県気仙沼市で生まれ、静岡県清水区の大学に進学し、今は福井県美浜町で働いています。この町に来て図書館を訪れたとき、私は自分の拠点を見つけたと感じました。美浜町の図書館は一言では伝えきれないほど素晴らしいです。人口が1万人を下回る町で、これほどの作品の多さ、清潔さの図書館があるというのは、町の大きな魅力のひとつだと思います。

ちなみに、個人的にこの図書館を気に入っている点は「美味しんぼ」が全巻そろっていること、城山三郎や石原慎太郎の作品があること、自然科学の本が充実していることです。



↑借りた本の情報が印字されていく「本の通帳」

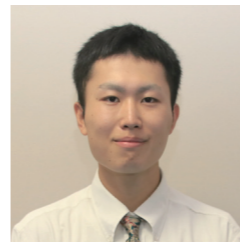
この図書館は、私が気に入っている本以外にも絵本や詩集等さまざまなジャンルの本が充実しています。幼い頃から、これほど充実した読書環境の中で育つ美浜町の子どもたちをとてもうらやましく思います。

読書を通じて、精神的に強く、優しく、人間的に大きくなり、そうした人々が、将来の美浜町のブランドとなって輝いていくのではないのでしょうか。

他にも、こちらの図書館では、自分が借りた本を通帳のようなデザインの記事ノートに記録していく「本の通帳」というサービスも行っています。

私自身、この遊び心ある仕組みのおかげで、さまざまな本を借りて通帳を眺めるのが楽しくなっており、私の通帳の本リストは今も順調に増え続けています。

【今月の執筆者】



地域おこし協力隊
かしわ きょうすけ
柏 京佑 隊員

新庄でジビエを加工しています。イノシシ肉の脂が大好きです！

私が美浜町で地域おこし協力隊として働く最長3年間という期間で、この図書館を拠点としてさまざまなことを吸収したいと思っています。また、図書館の常連の方とも顔見知りになり、交流を深めていけたらと考えています。

美浜町の図書館は魅力にあふれたとても「すてきな場所」です。コロナ禍で自宅にいる時間も増えているこのご時世、あまり図書館を訪れたことがない方も、気軽に通って自分にぴったりの本を探してみませんか。



↑自分にぴったりの本が見つかるはず！

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
☎ 0770-32-1111(代表)
FAX 0770-32-1115(代表)
HP <http://www.town.mihama.fukui.jp/>



お知らせ

ハロウィンジャンボは
県内で購入を

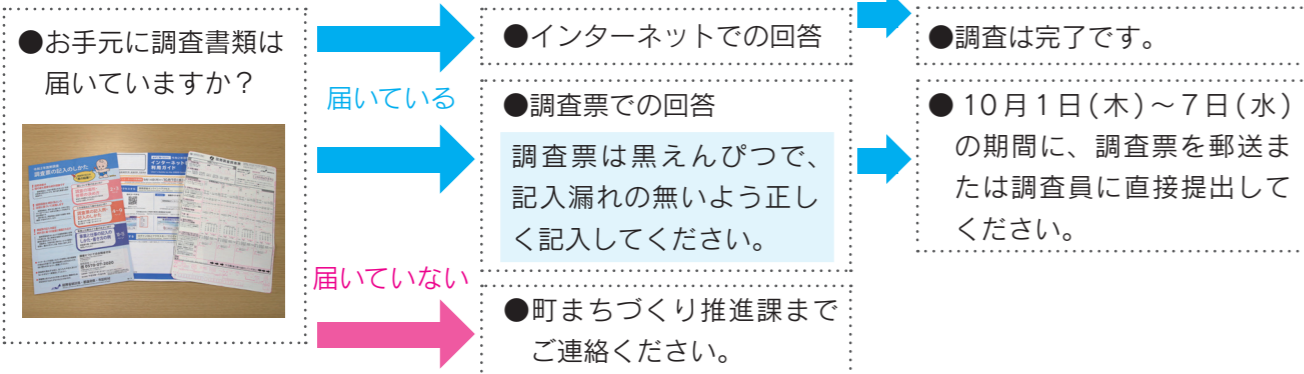
ハロウィンジャンボの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。県内の宝くじ売り場での購入をお願いします。

- ハロウィンジャンボ 1等 5億円
- ハロウィンジャンボ 前後賞 各1億円
- ハロウィンジャンボミニ 1等 1千万円

●発売期間 9月23日(水)～10月20日(火)
●(公財)福井県市町振興協会 ☎0776-571633

国勢調査の回答はインターネットで！

9月14日(月)から20日(日)にかけ、各地区の国勢調査調査員が調査書類を各世帯に配布しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、できる限りインターネットでの回答をお願いします。インターネットでの回答が難しい場合は、調査票にて回答ください。期限内のご回答をお願いします。
※すでにインターネットで回答いただいた方は、調査完了となります。ご協力ありがとうございました。



調査に関するお問い合わせ先

【国勢調査コールセンター】
☎ 0570-07-2020

・受付時間 午前8時～午後9時
(土日祝日もご利用できます)
・設置期間 令和2年10月31日(土)まで

【町へのお問い合わせ先】 町まちづくり推進課(担当・川畑) ☎32-6701

祭礼用物品を整備しました

町では、令和2年度コミュニティ助成(一般コミュニティ助成)事業により、南市区の祭礼用物品を整備しました。



↑整備した祭礼用物品(篠笛・笛袋、長胴太鼓、やぐら、テント)

※この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの収益の一部を財源として、宝くじの普及広報事業を目的として各種のコミュニティ活動を対象に助成するものです。

※お問い合わせ先 町歴史文化館(担当・日種) ☎32-0027

防災行政無線を用いた全国一斉の

緊急情報の伝達試験を実施します

実施日時	情報伝達手段	放送内容
10月7日(水) 午前11時頃	防災行政無線 及び 音声告知放送	<チャイム> 「これは、Jアラートのテストです。」(3回) こちらは、防災美浜町です。<チャイム>

注)当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当・田村) ☎32-6716

下水道への早期接続を
お願いします

下水道は、家庭で使用した汚水を処理し、浄化した水を放流することで、川や海での悪臭や害虫・伝染病の発生等を防ぎ、美しい自然環境を保つことを目的に整備しています。快適な生活環境づくりのために、一日も早い下水道への接続をお願いします。

▼宅内排水設備工事の進め方

- ①町の指定を受けた指定工事店に見積りを依頼し、内容等を十分検討のうえ、指定工事店と契約してください。
- ②町へ「排水設備等確認申請書」を提出してください。(指定工事店が代行します)
- ③工事完了後、町へ「使用開始届」を提出してください。(指定工事店が代行します)

※詳しくは、町上下水道課までお問い合わせください。

問 町上下水道課
(担当・中川/采野)
☎32-1341

美浜町排水設備指定工事店 検索

ひきこもり・不登校の状態にある方、ご家族の方へ

「どうしてよいか分からない」「誰にも相談できない」とお悩みではありませんか？ 自分や家族だけで抱えるのではなく、他人に相談することが第一歩です。まずは、最寄りの機関に相談してみましょう。

■引きこもりに関する相談

担当機関	電話番号
総合福祉相談所 ひきこもり地域支援センター	0776-26-4400
二州健康福祉センター 地域保健課	22-3747
美浜町 健康福祉課	32-6704
美浜町 地域包括支援センター	32-6704

■発達障害に関する相談

担当機関	電話番号
福井県発達障害児支援センター スクラム福井	21-2346 (嶺南事務所)

■幼児・児童・生徒に関する総合的な相談

担当機関	電話番号
福井県教育総合研究所 教育相談センター	0776-51-0511 0120-0-78310 (フリーダイヤル)
嶺南教育事務所 教育相談室	0770-56-1310
美浜町 子ども・子育てサポートセンター	32-0192
美浜町 教育支援センターなないろ	32-5323

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・大井) ☎32-6704

10月19日から25日は

行政相談週間です

毎日の生活の中で、行政に対する意見や要望、苦情はありませんか。行政に関する身近な相談を受け付けて関係機関に通知等を行い、その解決の促進を図るのが「行政相談委員制度」です。行政相談委員への相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

▼暮らしの行政特設相談日
日時 10月28日(水)
午後1時～4時

●場所 あいあいプラザ
(敦賀市東洋町4-1)

問 福井県行政監視行政相談センター
☎0776・24・0403

Sマークを掲げている
お店を利用しましょう

標準営業約款制度では、消費者を擁護するために設備や損害賠償保険等について定めており、精度に登録した「理髪店」「美容店」「クリーニング店」「めん類飲食店」「一般飲食店」では、店頭でSマークを掲げています。登録店は、安全・清潔・安心を約束する信頼できるお店です。

問 (公財)福井県生活衛生営業指導センター
☎0776・25・2064

令和3年4月入園の
保育園新規入園児童の
申し込みを開始します

●受付期間
10月1日(木)～23日(金)

●申込方法

申込用紙は、9月28日(月)より各保育園で受け取れます。必要事項を記載の上、入園を希望する保育園に提出してください。

※入園には審査及び施設定員があるため、条件によっては受け入れできない場合があります。

※保育園職員の配置検討のため、令和3年5月以降に途中入園を予定している方は、各園へ申し出てください。なお、この申し出により令和3年度の途中入園が約束されるものではありません。

問 町健康福祉課(担当・真田)
☎32・6704



町内の園児・児童・生徒に
冷感マスクを配布しました

町では、夏場の新型コロナウイルス感染症対策として、町内の保育園に通う3～5歳児や小中学校の児童、生徒に冷感マスクを配布しました。



↑配布した冷感マスク

問 町教育委員会事務局

(担当・武田奈々) ☎32・6708
町健康福祉課(担当・真田)
☎32・6704

福井県の最低賃金を

お知らせします

●最低賃金

〔令和2年10月2日効力発生〕

時間額 830円(十一円)

※通勤手当・家族手当・時間外手当等は含まれません。

※特定の産業には、産業別の最低労働賃金が定められています。

問 福井労働局労働基準部賃金室
☎0776・22・2691

募集・申請等

公立若狭高等看護学院
を募集します

◆推薦入学試験・社会人入学試験

●受付期間

9月28日(月)～10月9日(金)

●試験日

10月17日(土) 午前9時～

●試験科目

小論文、面接、現代文

●合格発表日 11月4日(水)

※推薦・社会人の入学試験は、専願での募集となります。

◆一般入学試験

●受付期間

11月16日(月)～27日(金)

●試験日

12月5日(土) 午前8時30分～

●試験科目

現代文、英語II、数学I

●小論文、面接

●合格発表日 12月21日(月)

※試験はすべて公立若狭高等看護学院で行います。

詳細はお問い合わせください。

問 公立若狭高等看護学院

☎0770・52・0162

庭先に果樹を植えませんか？ 果樹生産支援事業 申請者募集！

町の果樹生産基盤を強化するため、初期投資となる苗木購入費の一部を支援します。農家の方だけでなく庭先の空きスペース等に植栽される方も大歓迎です。ぜひお申し込みください。

■対象者 町内在住の方

■補助内容 ①栽培推進品種：購入費の2/3を補助
②その他の品種：購入費の1/3を補助

※栽培推進品種…レモン、イチジク、ブドウ、モモ
銀杏、ブルーベリー

■補助要件 ①「果樹栽培研修会」への参加(1回)
②町果樹生産組合の会員となる
(会議等への出席は原則ありません)
③収穫物の直売所等への出品(任意)

■申込期限 10月12日(月)まで

■申込方法

下記により申込用紙を入手の上、提出してください。

○美浜町農業サポートセンター

○町産業振興課 窓口

※町ホームページからダウンロードもできます。

■配布日 各品種の植栽時期(11月と3月を予定)

■その他

果樹生産の獣害対策で、簡易ネットや電気柵を設置される方に向けた町の支援事業等もあります。

詳しくは町産業振興課までお問い合わせください。

※お問い合わせ先 町農業サポートセンター ☎32-6718
町産業振興課 ☎32-6706

猫に関する企画展・写真展を開催します

9月20日から26日の「動物愛護週間」に合わせ、町歴史文化館第10回企画展「ネコ踏んじゃった!？」及び関連展示「小さな命の写真展 猫Version」を開催します。

企画展「ネコ踏んじゃった!？」

■日時 9月19日(土)～11月29日(日)

■場所 町歴史文化館 展示室

■内容 猫と思われる小動物の足跡がついた古代の土器が美浜町で見つかっています。古代から続く猫と人々の暮らしをご紹介します。



写真展「小さな命の写真展 猫Version」

■日時・場所 ①9月19日(土)～10月18日(日)
なびあす 学びのストリート

②10月24日(土)～11月29日(日)
町歴史文化館 展示室

■内容 第10回企画展「ネコ踏んじゃった!？」の関連展示として、日本動物愛護協会からお借りした、猫の写真パネルの展示を通じて小さな命について考えます。

※お問い合わせ先 町歴史文化館(担当・松葉) ☎32-0027



イベント・行事

「コロナに負けるな

嶺南地域のPR動画を募集!

新型コロナウイルスの影響を受けている中、嶺南地域を盛り上げるため、「嶺南に行ってみよう」と思うような魅力あふれる動画を募集します。

●募集する動画

嶺南地域を題材とした、魅力が伝わる30秒～3分程度の動画

●募集期間

10月30日(金)午後5時必着

●応募資格

どなたでも応募可(18歳未満の方は保護者等の同意が必要)

●応募方法

You Tubeに動画を「公開」に設定してアップロードし、応募フォームに必要事項を入力して送信

●受賞動画

「優秀賞」として6点選定

受賞者には嶺南地域の特産品をプレゼント

受賞動画はPR活動等に使用

※詳細については、ホームページをご確認ください。

問 嶺南振興局 若狭企画振興室
☎0770・56・2216



ホームページ QRコード